

曾於市 Soo CITY 話題の広場 Topics

「榎木孝明トークショー」の開催



2月27日、吉井淳二記念展の初日に末吉総合体育館で、「榎木孝明トークショー」が開催されました。

曾於市では今後吉井淳二記念展の絵画や悠久の森などを観光資源として、観光開発したいと考えています。

今回のトークショーは、榎木さんが俳優だけでなく水彩画家であること、榎木さん主演の映画「半次郎」が曾於市の「悠久の森」で撮影されたことがきっかけで開催されました。

当日は、吉井淳二記念展の絵画を見学して頂きました。お客様の写真撮影攻めにあい、ゆっくり見学できない状況でしたが、記念展には感心されていました。

トークショーでは、記念展の感想や「半次郎」の撮影秘話などの話に、満員のお客様は大喜びでした。

そおじゃー体操初披露



3月3日、末吉総合センター大研修室で食生活改善推進員連絡協議会交流会が開催されました。

この交流会には、曾於市末吉地区と薩摩川内市東郷地区の食生活改善推進員総勢約50名が参加し、健康づくりのための食育や運動などお互いの活動の紹介がありました。

両協議会の中には設立当初からの会員もあり、住民の健康づくりを食や運動の分野から推進するという熱い思いが会場を包みました。

会の最後には、出来たてホヤホヤの曾於市音頭に合わせたそおじゃー体操が披露され、末吉地区食改の息の合ったところをアピールする事ができました。

両協議会はお互いの活動に強い刺激を受け、地域住民の方への健康増進に新たな意欲を持つとても有意義な交流会でした。

前川をきれいにする会 知事表彰受賞



3月7日、曾於市役所大隅支所で大隅の「前川をきれいにする会」が河川愛護運動優良表彰（知事表彰）を受賞しました。

この賞は、広く県民の間に河川及び海岸を大切に、きれいにする気運を育成し、河川及び海岸に対する理解と協力を得るため、河川愛護運動及び海岸愛護運動に功績のあった団体を知事表彰するもので、今年は県内で河川・海岸の部であわせて15団体が表彰されました。

「前川をきれいにする会」は、平成2年ライオンズクラブの方で発足し、その後平成5年から旧大隅町職員組合が引継ぎ、現在曾於市大隅支所の職員に引き継がれている団体です。毎年1回前川河川敷の草払い等を行っている事を認められての受賞であります。

おいしいお茶を飲みました



2月22日、末吉町の光神小学校に末吉茶業振興会青年部の皆さんが訪問し、全校児童11名が参加するお茶の入れ方教室を開催しました。

この試みは、全国的にお茶の需要が落ち込んでい、子ども達においしいお茶の入れ方やおいしく飲む工夫を学んでもらい、地元のお茶に興味を持ってたくさん飲んで貰おうと開催されたものです。

子ども達は緑茶の作り方を学んだ後、末吉産茶葉100パーセントで作った紅茶の入れ方も教えて貰いショウガやミントでバリエーションを変えて作る紅茶に、美味しい美味しいとたくさんおかわりをする子どももいました。

6年生の新留雅也君は「今日習った美味しいお茶の入れ方を家でも試してみたいと思います。」と話してくれました。

いっと待て!! その振込み



2月15日は、振り込め詐欺被害発生ゼロの日になんで全国で振り込め詐欺被害防止の広報活動が行われました。曾於市内でも、JAそお鹿児島本所駐車場で朝9時からJA職員や地域安全モニター、女性パトロール隊の方々総勢15名が参加し、来店客らに被害防止を呼びかけていました。

鹿児島県内では、平成23年2月末までの振り込め詐欺の被害状況は、4件で被害総額2,060万円となっています。これだけ毎日のようにテレビや新聞等で広報活動をしていても被害がなくなるのは、手口が巧妙になったことと、自分だけは大丈夫と過信しているからではないでしょうか。いつも情報に敏感になり、何か変だなと思ったらすぐ振込まず、家族や警察に相談するよう心がけてください。

ボランティア清掃 鹿児島くみあいチキンフーズ



3月14日～18日にかけて、鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社大隅工場（大隅町 勝山昭一工場長、従業員230名）の職員の方20名ほどが2班に分かれて、新燃岳の噴火で積もった灰の除去と市内の公園の清掃作業をボランティアで行いました。

灰の除去は財部町川内・宇都地区の一人暮らし高齢者や障がい者世帯8件を行い、屋根や雨どいに積もった灰を慎重に取り除きました。宇都集落の森チヤ子さん（79才）は「一人暮らしで大変困っていました。二日もかけて丁寧に灰を取ってもらい本当にありがたい」と感謝されていました。公園の清掃は、弥五郎の里公園など4箇所を行い、それぞれの公園は、花の季節を前に大変きれいになりました。

また、今回は曾於市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センターの機能を活かし、ボランティアを求める人と、提供する人との調整が行われ、3名の民生児童委員の調査のご協力をいただき、作業が行われました。

土橋儀光さん 文部科学大臣賞受賞



末吉町二之方にお住まいの土橋儀光さんが文部科学大臣賞を受賞されました。

この表彰は、地域における社会教育を推進するため多年にわたり社会教育（公民館活動）の振興に功労のあった方へ贈られるものです。

土橋さんは平成9年から自治公民館長を皮切りに、現在まで末吉中部地区公民館長、市社会教育委員及び市公民館運営審議委員を歴任され、合併後は、まちづくりの基本となる市公民館連絡協議会の会長、児童クラブ、道の里親ボランティア活動連絡会の代表者として、市政全般にわたり活躍されています。

立派な自衛官を目指して



3月9日、末吉総合センターで「平成22年度自衛隊入隊・入校者壮行会」が行われました。

平成22年度の曾於市からの自衛隊入隊・入校者は、陸・海・空自衛隊に15名が入隊。壮行会で入隊者の自己紹介や祝辞が行われた後、新入隊者を代表して中崎功大さんが「それぞれの勤務地で立派な自衛官として働くことが周りの方への感謝のしるしだと思いますので、早く国の為に活躍できるよう頑張りたい」と抱負を話しました。

その後、新入隊・入校者から曾於市へ桜の木1本の記念品贈呈が行われ、末吉総合センター駐車場で桜の記念植樹を行い、桜と共に自衛官としてのお互いの成長を誓いました。